

ひとわざ(一技)名: 中部大学の“スマート エコ キャンパス”

1. 概要(200字目安)

中部大学は、環境省GPP事業をとおして、多棟間の電力需要をバランスよく制御するキャンパススマートグリッドを導入し、省エネルギー効果を上げた。  
 また中部大学は、文部科学省「知(地)の拠点整備事業」に採択されて以来、春日井市の協力のもと、バイオディーゼル燃料(BDF)の工業化について、地理情報システム(GIS)を用いた廃食油の効率的な回収法の検討やBDFの新たな精製装置の開発に取り組んでいる。本学の活動成果の一部を紹介する。

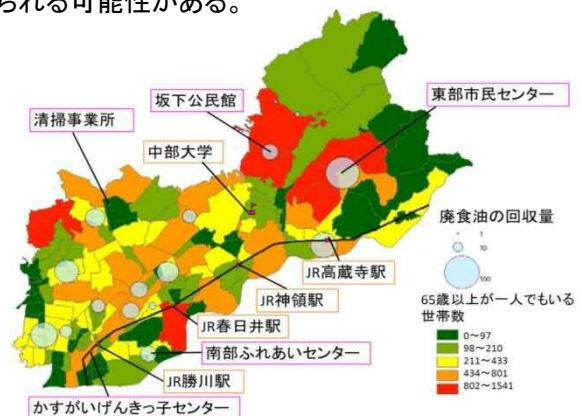
写真・図(要点説明)

・70棟の建物のスマートエコキャンパスの構築で30% 低炭素化 を達成(2010~2015年)

・中部大学が立地する春日井市の廃食油回収の現状をマッピング



廃食油回収システムの工夫で、回収量を増加させられる可能性がある。



2. 企業概況

フリガナ	チュウブダイガク			フリガナ	ガクチョウ イシハラ オサム		
会社名	中部大学			代表者名	学長 石原 修		
				フリガナ	ケンキュウスイシンジム カワチ		
事業内容	教育機関			窓口担当	研究推進事務部 河地		
主要製品	—			URL	<a href="https://www.chubu.ac.jp/">https://www.chubu.ac.jp/</a>		
フリガナ	アイチケン カスガイシ マツモトチョウ						
住所	〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200						
電話/FAX	0568-51-4852 / 0568-51-4859			E-mail	<a href="mailto:kensien@office.chubu.ac.jp">kensien@office.chubu.ac.jp</a>		
資本金(百万円)	—	設立年月日	1964年	売上(百万円)	—	従業員数	—

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他

2013(H25)~2017(H29) 文部科学省「知(地)の拠点整備事業」

2014(H26)~2016(H28) 環境省グリーンプラン・パートナーシップ(GPP)事業